

少数台数のリコール届出の公表について（令和6年12月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和6年12月は12件の届出がありましたので公表します。

1. ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
12月5日	外3910	車名：シボレー 型式：7BA-Y2XC 通称名：コルベット 他	73台	令和6年3月5日 ～ 令和6年5月6日
不具合の部位等				
自動ロック式シートベルト巻取装置において、製造機器の保守管理が不適切なため、シートベルトロック機構の構成部品の一部にバリが出ているものがある。そのため、シートベルトを引き出す際にそのバリが引っかかることによりロック可能な最大位置がずれて引き出し可能な長さが徐々に短くなる。そのまま、使用を続けると、使用したい位置までシートベルトを引き出せなくなり、使用できなくなるおそれがある。				

2. ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
12月5日	外3911	車名：シボレー 型式：7BA-Y2XC 通称名：コルベット	1台	令和4年1月25日
不具合の部位等				
シートベルトにおいて、修理工程での製造管理が不適切なため、北米仕様に交換されている。そのため、協定規則第16号に適合しないおそれがある。				

3. 日立建機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
12月10日	5573	車名：日立 型式：YDP-H88 通称名：ZW100-6	1台	令和6年 9月11日
不具合の部位等				
ショベル・ローダの方向指示器において、フラッシャーリレーの変更を実施したが、過電流保護検知が不適切なため、方向指示器操作スイッチを左⇒右へ高速で操作したり、非常点滅表示灯スイッチのON⇔OFFを高速で操作すると一定時間（約3秒間）方向指示器（前面、側面、後面、インジケータランプ）が点灯不能となるおそれがある。				

4. 日立建機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
12月10日	5574	車名：日立 型式：YDS-90C6 通称名：ZW310-6	1台	令和6年 7月25日
不具合の部位等				
ショベル・ローダのアクスルにおいて、アクスルシャフトの熱処理が不適切なため、熱処理深さが設計仕様を満足せず、強度が不足しているものがある。 そのため、そのまま使用を続けると、アクスルシャフトに亀裂が発生するおそれがある。 また、最悪の場合、アクスルシャフトが折損してタイヤが脱落するおそれがある。				

5. UDトラックス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
12月10日	外3912	車名：ボルボ 型式：2PG-4S2TEA1 通称名：FH 他	17台	令和6年 1月 5日
不具合の部位等				
尿素水ポンプユニットにおいて、製造工程の部品管理が不適切なため、耐久性・信頼性を満足していないダイヤフラム（ゴム製振動板）が組み込まれたものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該ダイヤフラムの劣化によって尿素水の内部漏れが生じ、電気回路が短絡することで尿素水ポンプの機能が損なわれ、インストルメントクラスタに警告灯が点灯するとともに排出ガス中の窒素酸化物（NOx）の排出値が基準値を超えるおそれがある。				

6. ボルボ・カー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
12月11日	外3904	車名：ボルボ 型式：5AA-XB420TXCM2 通称名：ボルボ XC40	32台	令和6年 5月20日 ～ 令和6年 6月 8日
不具合の部位等				
プロペラシャフトにおいて、部品製造管理が不適切なため、後輪へ動力を伝達する等速自在継手（CV ジョイント）のグリースが注入されていないものがある。 そのため、潤滑不足により内部が損傷し、走行中に異音や振動が発生することがある。最悪の場合、走行不能に至るおそれがある。				

7. メルセデス・ベンツ日本合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
12月11日	外3909	車名：メルセデス・ベンツ 型式：3CA-214004C 通称名：E220d 他	83台	令和5年 6月15日 ～ 令和6年 8月15日
不具合の部位等				
運転支援システムの内の一つの機能であるクロストラフィックアラートにおいて、パーキングコントロールユニットの制御プログラムが不適切なため、意図せず作動が停止することがある。 そのため、自動ブレーキが作動せず、横断する人や他の車両と接触するおそれがある。				

8. キャタピラージャパン合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
12月12日	外3913	車名：キャタピラー 型式：YDS-M5T 通称名：950GC 他	14台	令和5年 6月20日 ～ 令和6年 6月26日
不具合の部位等				
運転者席取付ブラケットをキャブ床面に固定するボルトにおいて、作業指示が不十分なため、当該ボルトがゆるむことがある。 そのため、そのままの状態で使用を続けると運転者席が揺動し、最悪の場合、運転者席がキャブから脱落するおそれがある。				

9. フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
12月19日	外3917	車名：ランボルギーニ 型式：7LA-ZMREV 通称名：レヴェルト	90台	令和6年 7月 5日 ～ 令和6年 9月12日
不具合の部位等				
フロントウインドウワイパーにおいて、材料特性の検討が不十分なため、ワイパーモーターと右側ワイパーアームを接続しているコネクティングロッドの強度が不足しているものがある。そのため、強い応力が繰り返しかかると変形し、ワイパーモーターとの接続が外れることによりワイパーが機能しなくなり、降雨時の視界を確保できなくなるおそれがある。				

10. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
12月19日	外3921	車名：MINI 型式：ZAA-22GC32 通称名：MINI Cooper SE 他	27台	令和6年 3月29日 ～ 令和6年 6月14日
不具合の部位等				
① 高電圧バッテリーのセルモジュールにおいて、製造が不適切なため、電極シート（正極）の切れ端が折れ曲がったことにより、セパレーターが損傷することがある。そのため、セルモジュール内部で短絡し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。 ② 高電圧バッテリーのセルモジュールにおいて、製造が不適切なため、電極シート（負極）の切れ端が折れ曲がったことにより、セパレーターが損傷することがある。そのため、セルモジュール内部で短絡し、チェックコントロールメッセージが表示され、高電圧バッテリーの充電量が最大30%までに制限される。				

11. 株式会社パプコ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
12月27日	5599	車名：三菱 型式：2PG-FS84VZ 通称名：ふそうスーパーグレート	21台	令和6年 6月11日 ～ 令和6年 7月29日
不具合の部位等				
大型ウイングボデー車において、シャシフレームと荷台を連結するマウントブラケットの取付位置の設計検討が不十分だったため、一部マウントブラケット取付けのためにあけた穴と既存穴が重複した状態でボルト・ナットを取り付けたものがある。そのため、マウントブラケットのシャシフレームへの締結力が維持されず、使用過程でナットが緩み、最悪の場合、走行中にボルト・ナットが落下し後続車等に危険を及ぼすおそれがある。				

12. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
12月27日	外3922	車名：ロールスロイス 型式：ZAA-TK2293 通称名：スペクター	74台	令和5年 6月 6日 ～ 令和6年 4月 24日
不具合の部位等				
統合ブレーキユニットにおいて、製造管理が不適切なため、モーターセンサーの回路基板に異物が付着したものがある。また、コンタクトピン長さの設計検討が不十分なため、モーターセンサーの回路基板との接触圧によりノイズが発生する。そのため、電氣的接触不良が発生し、ブレーキ警告灯の点灯およびチェックコントロールメッセージが表示される。そのまま走行を続けると、フォールバックモードとなることによりブレーキ操作時に通常よりも強い踏力が必要になり、次回にエンジンの始動ができなくなるおそれがある。				

【参考】

●令和6年12月のリコール届出件数

全体（件）		内 訳（件）	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	1 5（+ 5）	1 2（+ 5）	3（± 0）
輸入車	1 7（+ 2）	8（± 0）	9（+ 2）
計	3 2（+ 7）	2 0（+ 5）	1 2（－ 2）

※ （ ）内は、対前年度同月比

●令和6年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

月	届出件数（件）			対 象 台 数（台）		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	6(−11)	9(−2)	15(−13)	138,920(−270,681)	8,984(−42,176)	147,904(−312,857)
5	12(+2)	16(+9)	28(+11)	360,641(+75,824)	161,635(+143,833)	522,276(+219,657)
6	18(−1)	17(−1)	35(−2)	380,288(−711,202)	39,246(−2,130)	419,534(−713,332)
7	24(+7)	14(+1)	38(+8)	313,279(−850,099)	93,570(−105,350)	406,849(−955,449)
8	2(−11)	12(±0)	14(−11)	1,723(−29,077)	41,982(+37,820)	43,705(+8,743)
9	10(+1)	15(−10)	25(−9)	1,753,772(+1,671,846)	21,495(−13,465)	1,775,267(+1,658,381)
10	27(+11)	16(−4)	43(+7)	1,421,342(+1,331,387)	72,313(+38,396)	1,493,655(+1,369,783)
11	17(−4)	9(−3)	26(−7)	28,614(−1,446,860)	25,444(+865)	54,058(−1,445,995)
12	15(+5)	17(+2)	32(+7)	262,485(−973,379)	66,771(+52,791)	329,256(−920,588)
小計	131(−1)	125(−8)	256(−9)	4,661,064(−1,202,241)	531,440(+110,584)	5,192,504(−1,091,657)

※ （ ）内は、対前年度同月比

（問い合わせ先）

国土交通省物流・自動車局審査・リコール課
リコール監理室 千葉・柏原
電話 03-5253-8111（代表）（内線 42361）